

# SAP ECC6.0からSAP S/4HANA®への移行を ワンストップで実現

## SAP S/4HANAコンバージョンサービス

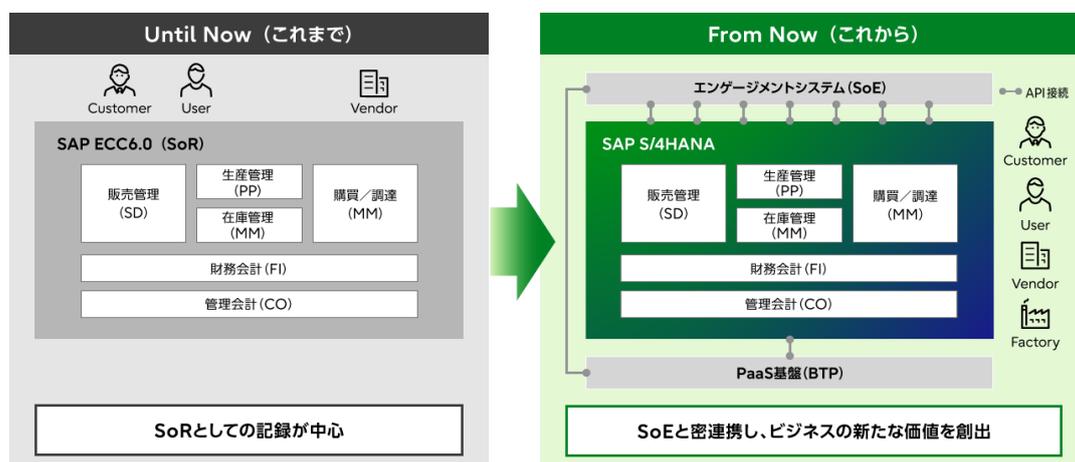
富士通のSAP S/4HANAコンバージョンサービスは、豊富なプロジェクト実績とグローバルリソースの活用により、お客様のご利用中のSAP ECCを安心かつ、安全にSAP S/4HANAへのコンバージョンをサポートします。

また、プロジェクト開始前のアセスメントサービスによる非互換診断、プロジェクトでの非互換対応～移行後のテスト支援までワンストップでコンバージョンサービスを提供いたします。



### 様々な変化に柔軟に対応するためのERP基盤「SAP S/4HANA」

これまでSAPはSoRとしてのSAPコア機能の導入がニーズでしたが、SAPコア機能とクラウドベースの最新テクノロジー・SaaSとつながるシステムや業務最適化のニーズに変化してきています。ERPコアを「S/4HANA」へ移行することで、PaaS基盤やLoB系製品との連携を可能にします。



## 富士通が提供するSAP S/4HANAコンバージョンサービスの強み



### 豊富な実績

これまで本コンバージョンサービスを適用した数々のプロジェクト実績があります。実績に裏打ちされた経験と移行ツールの利用により、お客様のシステムを安心かつ安全にSAP S/4HANAへ移行します。



### オフショアリソースの活用

本サービスではオフショアメンバーがプロジェクトに参画。グローバルレベルでノウハウを蓄積しており、ご要件に合わせた柔軟なリソース配置が可能です。



### ワンストップコンバージョン

コンバージョンにおける計画～非互換対応、移行後のテスト支援まで一貫してサポートします。またコンバージョンのタイミングに合わせ、非互換診断のアセスメントサービスやBPIサービス、AMSサービス等もご用意しています。

## SAP S/4HANAコンバージョンサービスの概要

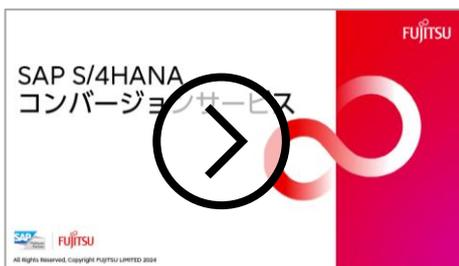
「SAP S/4HANAコンバージョンサービス」では、お客様が現在ご使用中のSAP ERPシステムの業務データやシステムのパラメータ設定、アドオン開発機能を引き続きご利用出来るように、SAP S/4HANAでは互換性のない要素（非互換）を抽出して改修方針を立案/ご承認頂いたのちにSAP S/4HANAへ移行します。（注1）

No	作業概要	作業内容
1	非互換調整計画作成/基盤・BASIS要件定義	アプリ・BASIS領域のコンバージョン計画の作成
2	SAP S/4HANAコンバージョン	SAP社の標準ツール（SUM）を利用し、ECC6.0からS/4HANAへのコンバージョン作業の実施 ※開発機・検証機・本番機のシステムコピー作業も実施
3	SAP S/4HANA変換調整	上記のコンバージョン作業と並行してSI-Checkのエラーおよび警告のアプリの調整を実施
4	アドオン改修	アドオンプログラムの非互換箇所の改修 & 動作確認を実施
5	<ul style="list-style-type: none"> <li>テスト支援システムテスト</li> <li>運用テスト</li> </ul>	システムテスト、運用テスト時に発生する不具合への対応を実施 ※対応対象：SAP標準チェックツールの非互換検出漏れやSAP S/4HANAの標準機能の不具合の対処
6	移行リハ（SAP S/4HANA領域） 本番切替（SAP S/4HANA領域）	コンバージョンのリハーサル計画書を作成し、移行リハーサル2回と本移行作業を実施 ※移行リハーサル1は平日日中作業、移行リハーサル2・本移行作業は24時間作業
7	切替後サポート（SAP S/4HANA領域）	本移行完了後の不具合対応実施（標準期間：1ヶ月） ※対応対象：SAP標準チェックツールの非互換検出漏れやSAP S/4HANAの標準機能の不具合の対処

注1) お客様がお使いの現在のSAP ERPシステムのバージョンや使用されている業務機能、アドオンプログラムの本数など

## 動画で見るSAP S/4HANAコンバージョンサービス

Intelligent Sustainable Enterpriseを実現する  
SAP S/4HANAへの移行～コンバージョンサービスのご紹介～



SAP S/4HANA マイグレーションセミナー  
講演



- SAP、SAPロゴ、記載されているすべてのSAP製品およびサービス名はドイツにあるSAP SEやその他世界各国における登録商標または商標です。またその他の商標情報および通知については、<https://www.sap.com/copyright> をご覧ください。
- 本資料に記載されているシステム名、製品名等には、必ずしも商標表示（（R）、TM）を付記していません。

お問い合わせ先

### 富士通コンタクトライン

<https://contactline.jp.fujitsu.com/contactform/csque02101/073586/>

富士通株式会社

〒212-0014 神奈川県川崎市幸区大宮町1-5 JR川崎タワー

